



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
 ■会長：富川 悟 ■副会長：小西敏文 幹事：植村将史



興福寺

1469回例会

会長報告

8月18日（火）はガバナー公式訪問です。例年通り変則的なスケジュールになっております。クラブ協議会が例会終了後に予定されていますので、当日は終了時間が遅くなります。入会3年未満の方は必ずご出席ください。尚、8月4日（火）の例会では熊本ガバナー補佐が来られ、公式訪問に向けて質問等受け付けて下さるとのことです。各委員会などで問題点があれば当日までにご準備下さい。石野会員が現在入院中で、手術・退院までに1か月ほどかかるということで、休会届が出ており本日臨時の理事会で承認しました。NTT神山会員の後任である坂井さんの7days noticeを先日会員の皆様のご自宅に送付させて頂きました。九州中国地方の集中豪雨で大変な被害が出ております。太宰府ロータリークラブに幹事から安否確認の電話を入れて頂いたところ、何事もなく無事だということです。

会計 武藤会員

今年度の前期会費の納入を7月末までにお願ひ致します。

30周年記念事業実行委員会 楠下委員長

1月20日の30周年記念事業記念誌が完成致しました。受付でお配りしておりますのでお受け取り下さい。半年かかりましたが、過去5年間を集約したものとなっております。

幹事報告

本日状差しにガバナー公式訪問の予定表をお入れしております。4枚目のクラブ協議会の座席配置図に小西副会長のお名前が抜けておりました。次週訂正文をお配りします。訂正してお詫び申し上げます。

親睦活動委員会 武中副委員長

本日改めて花火例会の最終の出欠確認をさせて頂きます。集合場所の地図も回覧しますので、それぞれ集合される場所の地図をお取り下さい。チケット代は次週例会場にて集金していきますが、来られない方もいらっしゃると思いますので当日バスの中でも集金します。お釣りのないようにご協力お願い致します。

発行日 / 2009年8月4日
2009-2010/05

Vol.31

No. 1470

HP : <http://naraomiya-rc.jp>
E-mail : info@naraomiya-rc.jp



育てよう、人。

2009～10年度
第2650地区のテーマ
「育てよう人」

国際ロータリー第2650地区
ガバナー 富田謙三



四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第5回 8月4日
通算1470回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング「国歌・我等の生業」
3. お客様の紹介
4. クラブ協議会
ガバナー補佐
熊本國勝 氏
5. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第4回 7月21日
通算1469回

R.C.は出席から 1469回
 ● 会員数 65名
 ● 出席免除者数 21名
 ● 出席者数 52名
 ● 補填者数 -
 ● 出席率 92.98%

1467回の修正

● 会員数 65名
 ● 出席免除者数 20名
 ● 出席者数 53名
 ● 補填者数 2名
 ● 出席率 93.22%

次週の例会

8月8日 家族同伴花火例会
「なにわ淀川花火大会」

▼次項へつづく

「興福寺1300年のあゆみ」 —国宝・阿修羅像が動いた—

前興福寺国宝館館長 興福寺責任役員 小西 正文氏



興福寺は天智天皇8（669）年、山背国山階陶原（やましろのくにやましなすえはら）の地において、藤原鎌足の病氣平癒を祈願して建てられた山階寺（やましなでら）を起源とする。飛鳥の地において天武朝が始まると、山階寺も大和国高市郡厩坂に移って厩坂寺（うまやさかでら）と号された。和銅3（710）年、平城京遷都。この大事業は元明朝の右大臣に昇進した鎌足の次男藤原不比等が主導した。藤原氏の厩坂寺は平城京の外京に当たる左京三条七坊の地に移されて興福寺と称された。来る2010年は興福寺の草創1300年に当たる。興福寺の造営は和銅7（714）年供養の金堂に始まり、不比等の慰霊の為の円堂（北円堂）が養老5（721）年、聖武天皇発願の東金堂が神亀3（726）年光明皇后発願の五重塔が天平2（730）年、西金堂が天平6（734）年という

ように、聖武天皇と光明皇后のうしろだてによって創建事業が進捗したといえる。その後、奈良時代後期までに東院伽藍などが造営されて創建事業が完了した。

興福寺は藤原氏の庇護のもとで拡充され、平安時代には一乗院や大乘院などの門跡や子院が開設された。さらに神護景雲2（768）年創始の春日大社をも支配するようになった。

鎌倉時代は大和一国を支配する勢力を有したが、その後は弱体化し、江戸時代は春日大社との合体禄高が2万1千余石であった。興福寺は度々火災などの災禍にあったが、享保2（1717）年の大火では講堂・中金堂・西金堂・回廊・中門・南大門・南円堂などが焼失。その後復興されたのは南円堂と仮堂としての中金堂のみであり、重ねて明治維新時の廃仏毀釈によって大きな打撃を被った。

現在、興福寺では「天平文化空間の再構成」と称して復興事業を推進すべく活動中だが、戦後復興の皮切りとなったのが、昭和34年に開館した国宝館である。この計画推進の為に昭和27年2月に阿修羅像などが東京・日本橋の三越百貨店に出陳され、18日間の会期で50万人超の参観者が来場した。今年57年ぶりに東京から九州へと長期にわたり阿修羅像をはじめとする乾漆群像が出開帳された。これは中金堂再興の為だが、特に阿修羅像の梱包輸送は高度な技術を要する仕事である。担当者はそのプレッシャーに耐えながら、無事完遂の為に頑張っている。なお、東京国立博物館での参観者総数は会期61日間で946,172人であった。



ニコニコ箱 本日計 54,000円 累計 270,000円

- 興福寺国宝館 前館長 小西正文様** 本日はお招き頂き有難うございます。
- 富川 悟 君** 興福寺国宝館、前館長小西正文様、本日は有難うございます。卓話を楽しみにしています。
- 土谷 宗一君** 小西館長の卓話有難うございます。
- 佐川 肇 君** まほろば高校総体の開催を祝して。ライフル射撃は高体連準加盟の為一緒に開催できず広島県で今日から開催しています。
- 有井 邦夫君** 近畿まほろば総体のセレモニーに参加して来ました。
- 高木 伸夫君** 創立30周年記念誌の完成を祝して。同記念誌編集委員会の皆様ご苦勞様でした。
- 橋本 和典君** 九州中国地方が大雨で大変なことになっています。頑張ってください。太宰府ロータリークラブの皆様如何でしょうか。早くニコニコ顔になってもらう様ニコニコ募金します。この願いが是非届きますように！
- 高辻 良成君** 小西さん、本日の卓話有難うございます。お世話になりだしてから長くなりますが、お話を伺うのは初めてです。楽しみにしています。
- 畑中 利久君** 例会欠席のお詫びです。
- 野崎 隆男君** 連続欠席して申し訳ございません。ニコニコに協力！
- 高野 治 君** 娘3人を連れて皆既日食を見るため、上海に行って参りました。あいにくの雨でしたが急に気温が下がり暗くなって貴重な体験をいたしました。
- 藤野 城市君** ニコニコ協力。
- 大塩 栄作君** 富川会長先日はお世話になり有難うございました。このご時世の折助かります。ニコニコ！！

▼次項へつづく

第133回 奈良大宮RC 山歩き同好会 NOMC(呑も会) 白山(2702m)登山報告

登山日 平成21年7月18日(土)～20日(月)
参加者 麴谷、小池、飯田、向井、楠原、植倉、東田☒
太宰府RC 佐藤、浦田 以上9名



今回は年1回の遠征登山 今年石川県の白山だ。麴谷会長が早くから、太宰府の元太宰府天満宮の学芸員で、現在太宰府市の文化財指導員としてご活躍の小西さんと親交があり、小西さんのお世話で、白山奥宮の参籠殿で宿泊させていただくこととなった。そして太宰府RCから佐藤さん、浦田さんの2名が参加され、記念すべき日本三大霊峰の白山登山となった。

7月18日 曇小雨

早朝AM3:00全員新大宮駅に集合、専用バスにて出発。今回は太宰府RCの佐藤さん、浦田さんが参加して下さいました。日本三大霊峰は富士山、立山三山、白山である。白山とはどんな山か、全国に白山神社と云う社があっちこちに見られる。思いは白山へ 早朝のこととて全員夜明け迄

寝ることに…… しかし話もいろいろ 大久保で麴谷会長が乗車 名神～北陸道をひたすら走る。夜間運行のこととて運転手さん2名の安全運転だ。時々雨がたたき……みんなの話 奥さんからメールあり、集合場所迄送るつもりだったのに黙って出て行って、小池先生〈夫婦の愛情ですか のろけですか〉体調を整えるため、昨日の医師会の会議を欠席しました飯田先生〈さすが山登りの基本を順守されています〉僕は送っていただきました。ありがとうございますと云いました。植倉さん〈ありがとうございますかどうですか しかし植倉さん幸せですね〉南条サービスエリアAM6:00

朝食を取ることに。全員自由に食事を選ぶことに しかし何故かおふくろ定食 出発して間もない時間にもう奥さんの味が恋しくなったのだろうか、なんだかうれしくなった。国道8号線經由一般道に入る。別当登山口に到着AM8:00

1260m 雨が……全員雨具を装備、スパットも付け万全の状態 麴谷会長のくれぐれも気を付けて怪我のない様に霊峰白山に汚名を残すことのない様に頑張ってください 訓辞あり 皆元気良く室堂そして白山奥宮に向け出発いきなり上り道 バスの停留所が上下にあり、下の停留所から山道を歩いて、上の停留所に着くとおどろきだ” 大型バスが3台 100人位の登山者が集まって準備中で、それぞれのパーティー毎に出発が始まった 70%が中高年の女性 親子連れもいる 小さい子供は幼稚園位か 雨など物ともせず皆 張り切っている。白山登山は憧れであり超人気なのだ。大きな鳥居があり これより白山の霊地なのだ。すぐに大きな長い吊り橋があり、揺られながら渡る。川面は荒水だ。水音高く流れて行く 山は霞んでぼんやり 道は石道 石段あり 岩がごろごろあり 雨は降ってくる 石ですべる 道は沢になってくる。近くでゴォーと滝の音だろうか。



◆ 白山に 霊雨降り 登山道 山は霞みて 道は沢なり

登りが1km1時間は要する。汗と雨とで身体がびっしり、平端道はなくずうと上りだ。道はすれ違うのが大変 上る人 下る人お互いに途中で道を空ける。今日は 御苦労さまです。お互いに交わす言葉で元気付けられる。我等のパーティの間に登山する人が入ったりして、だんだん離れる様になってしまった。私は前に我パーティの先行隊が居ると信じ急いだ。しかしいくら行っても追いつかず、甚兵衛小屋で皆を探すがいない。そして人が一杯で食事出来ず、しかたなく後方隊が来る迄、良く見える所に登って、食事をして待っていたら、先行隊のはずの向井リーダーが登って来られた。エーどうなっているの？向井リーダーはすぐに「本日12時25分東田隊員を拿捕しました」と本部へ連絡。自分はいつの間にか、先行隊も追い越してしまつていたのだと気がついた。1人で先行するなんて、とんでもないことと深く反省、下ばかり、足元ばかり見て歩いていたのだと思う。申し訳ありませんでした。全員に深謝。いよいよ室堂に向け出発 全員疲れはあるが、元気だ。最高齢の太宰府の佐藤さん頑張っている大丈夫だ。浦田さんは毎日歩いておられるからまったく問題なし、みんな白山奥宮を目指す 前が霧で遠くは見えない 風は強い・

◆ 室堂に 向かう山道 風強し 霧も流れる 岩もごろごろ

やつと平な所へ出た。弥陀平だ これより 白山神社領域の立て札あり 木の角材で作った平な道が曲がりくねり、延々と続く道の両側に、高山植物の花が咲き、笹が生い茂っている。雨に濡れてきれいだ。霧で前がぼんやり なんだか別天地に来た感じだ。

◆ 弥陀平 一筋の道 霧流れ 花と笹とに 囲まれ歩む

後の岩道を上ると室堂が、霧の向こうにぼんやりと見えた。やつと来た。2450mだ。



中へ入ると暖かい 気温は11℃だった。少し休憩の後 奥の宮に向け出発 約40分程だ 風も雨も強い 皆雨具を付け、リュックを背負いいざ出発？ “皆さん奥の宮には1分で着きます”エー何で……室堂を横切ると広場の向かいに鳥居があり、一礼してくぐると、すぐ目の前に白山神社祈祷殿があつた。40分先は山頂で御前峰に白山奥宮があり、3角点があるようだ。

祈祷殿に入り二礼二拝一礼の作法で本殿に参拝した後、参籠殿で着替え、雨で濡れた衣類 雨具等はストーブで巫女様が二人で親切に乾燥出来る様にして下さった。有り難うございます。心から感謝 少し落ち着いた所で、村山権宮司様の白山と白山信仰についての説明を拝聴した。実に歴史のある

白山を解りやすくお話を戴いた。村山権宮司様も大和三輪神社におられたとの事、太宰府の小西様とも親交があり、霊峰白山が我らを招かれた縁の深い登山となりました。そして村山権宮司様から、清酒 萬歳楽とアサヒ缶ビール ウイスキー響の差し入れを受け、本当に至れり尽くせりで恐縮の極みでした。風と雨が戸をたたき程強く防寒着を着て食事(室堂で5時40分~6時00)でした。参籠で全員 頭を並べて床を敷き就寝PM7:00 私は書き物をしていたのでPM8:00でした。19日朝AM3:00に太鼓が打たれると、山頂で参拝し、祈祷式があるとの事。全員明日の晴天を信じ寝息立てる、高い人 低い人も……

19日 雨 風強し

早朝 太鼓は鳴らず、今日は山頂でのお払い式はなし、しかし3時を合図に全員起き出した。昨日はPM7:00~AM3:00迄8時間も寝たのだから……山頂を目指すか、どうするか雨も風も強い、山頂への思いは大きい、リュックを置いて行くことにした。AM5:30より食事AM6:00より本殿にて御礼参拝し、我等参拝者全員一人ずつ名前を読み上げ、代表の玉串奉典と身が引き締まると同時に、心が洗われる感動を受けました。村山権宮司様の五感を磨くお話を胸に秘め、山頂を目指し登山を開始AM6:30 横まぐりの強風(風速20km以上)と雨と霧 ようやく山頂に到着 風で阻まれそうになりながら、三角点にタッチ 感動の瞬間だ？ 2703m

◆ 白山に 雨もふりそそぎ 風強し 雲の宮入り 深々ひびく



カメラも霧がかすんで撮れているかどうか……全員で白山奥宮に参拝 向井リーダーの下 般若心経を唱え参拝し、祈祷殿迄戻り村山権宮司様にお礼を申し上げ AM8:20下山開始 今日も沢山の人々が白山頂上を目指して、上がってこられるのに出会う。九州の方 広島の方、静岡の方 お早うございます。今日は、声を掛け合って励ます。12:20 無事下山完了 太宰府の佐藤さん 少し膝を痛められたが大事なし よかった よかった。全員途中で温泉に入り、着替えをして生き返った心地になった。約1時間で白山本宮比咩神社へ到着 雨の中 安達様が傘を持参でバス迄迎えて頂いた。全国3000社ある白山神社の本堂で樹齢1000年以上の大きな木々が、本堂を囲み、素晴らしい拝殿で参拝することが出来ました。安達様のお話もすばらしく、宝物殿迄拝観し、思い出多い白山登山となりました。

◆ 白山に 雅の神楽 舞い降りて 鈴の音静か 心に滲みる

片山津温泉に向かう途中 小松空港で佐藤さん浦田さんと再会を期してお別れ、加賀国際観光ホテルに到着 すばらしい温泉と心尽しの料理 ななちゃんの明るい笑顔 呑も会も全員満足 よかった よかった。

20日 朝9:00出発一路帰路に向かう 途中 敦賀で日本海の海鮮市場に立ち寄り おみやげと海鮮寿司で昼宴会 呑も会の面目躍如 帰る迄しっかりお話とお酒は続きました。

全員無事新大宮着 PM4:00 お疲れ様でした。

21年月7月21日 東田 幹章 記

例会日時臨時変更のお知らせ

榎原ロータリークラブ

《例会日時臨時変更》

平成21年8月21日（金）納涼例会の為→平成21年8月23日（日）16:00～18:00

榎原神宮内 神宮会館にて例会を行います。

※ビジター受付は平常通り、8月21日（金）12:00～12:30まで榎原ロイヤルホテル1階フロント横にて行います。

私の趣味（野上利樹）

岡山から奈良赴任の送別品として、社員から備中産めだかと観葉植物を頂き、単身のマンションで楽しく同居し育てております。今年は白いランの花も咲きました。今では趣味も高じて会社の一角にビオトープを開設し、水の流れる小川と池では社員と採取しためだか・たなご・川えび等が泳ぎ回り、1年を通して花が楽しめる樹木も数十本あり水遣りに勤しんでいます。工場見学と合わせ皆様のご来場をお待ちしています。

